

▽議案第10号 館林市国民健康保険条例の一部を改正する条例(子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴い、医療保険料と併せて徴収する、子ども・子育て支援金制度の創設に当たり、群馬県内統一の保険税率により、子ども・子育て支援納付金を賦課・徴収するため、本条例の一部を改正するもので、賛成多数で可決されました。

▽議案第11号 館林市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例(渡瀬南部第二産業団地地区計画区域の規定に伴い、建築基準法の規定により、当該地区計画区域内における建築物及び敷地について新たに制限を定めるとともに、既存の建築物に対する制限等を緩和するため、本条例の一部を改正するもので、全員一致で可決されました。

▽議案第12号 館林市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を

改正する条例(引用する高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令の一部改正による条ずれを修正するため、本条例の一部を改正するもので、全員一致で可決されました。

補正予算

▽議案第13号 令和7年度館林市一般会計補正予算(第8号) 寄附金の受入れに伴う予算化のほか、年度末までの状況を見通した事業費を補正するため、4億8025万3000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ344億6602万8000円とするもので、全員一致で可決されました。

▽議案第14号 令和7年度館林市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 261万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ79億3153万5000円とするもので、全員一致で可決されました。

▽議案第15号 令和7年度館林市介護保険特別会計補

正予算(第3号) 2384万9000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ71億1466万3000円とするもので、全員一致で可決されました。

追加議案

▽議案第22号 令和7年度館林市一般会計補正予算(第9号) 国の令和7年度補正予算(第1号)に伴い、小学校施設整備事業を追加するため、7887万5000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ345億4490万3000円とするもので、全員一致で可決されました。

専決処分

▽議案第1号 専決処分の承認を求めることについて(令和7年度館林市一般会計補正予算(第6号)) 国の交付金を活用し実施している、ぽんちゃんPAYPレミアムキャンペーンの需要を勘案し、デジタル地域通貨発行事業を追加するため、歳入歳出予算において、1億1500万円を追加し、

委員会提出議案

▷委員会提出議案第1号
物価上昇に見合う年金の改善を求める意見書(全員一致で可決)
【全文】
米不足や円安による物価高騰が国民の命と暮らし、地域経済に深刻な影響を与えています。
また、生活の糧である公的年金は過去14年で実質約10%も引き下げられ、生活困難な高齢者が増え、生活保護を受けざるを得ない人たちも増えています。さらに医療費や介護保険料の負担増などで、年金受給者の生活は一層深刻になっています。よって、国において年金暮らしでも安心して老後を暮らせるよう、物価上昇に見合う老齢基礎年金に改善することを求めます。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

提出先=内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

請願の審議結果

▷請願第12号 「物価上昇に見合う年金の改善を求める意見書」を国に送付することを求める請願
=意見書が可決されたことにより、みなす採択となりました。

▷請願第13号 mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業の中止の意見書提出を求める請願書
=賛成少数により不採択となりました。

歳入歳出予算の総額をそれぞれ349億1665万8000円とする補正予算を専決処分し、地方自治法の規定により、議会に対し承認を求められたもので、全員一致で承認されました。

令和8年度予算

▽議案第16号 令和8年度館林市一般会計予算(総額は、339億8000万円、前年度比、20億3000万円、6.4%の増となっており、一般会計及び特別会計の合計は、544億8625万2000円で、前年度比、33億4623万7000円、6.5%の増となっています。(詳細は4ページに掲載)

▽議案第2号 専決処分の承認を求めることについて(令和7年度館林市一般会計補正予算(第7号)) 第51回衆議院議員総選挙の執行に伴い、2962万3000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ349億4628万1000円とする補正予算を専決処分し、地方自治法の規定